

2006年1月15日 主日礼拝

司 会 梅津兄 荒瀬兄 野口和兄  
奏 楽  
祈 禱 高木師 多田兄 三好兄

賛 美 聖歌480番 (感謝しつつ主の門に)  
(聖霊様あなたを求めます)

使徒信条

聖 書 イザヤ書43章1～4節

音 楽 北島美佐子姉  
WINGS

メッセージ 「くずダイヤの輝き」 柴田順一副牧師

賛 美 献金(明日はどんな日か)  
主の祈り  
祝 禱

「わたしの目には、

あなたは高価で尊い。

わたしはあなたを愛している。」

(イザヤ四三の四・新改訳)

【大和ニュース】

- ・ 大川牧師と倉知福牧師はアテネにおいてルーマニア人宣教をされています。19日に帰国されます。お祈りください。
- ・ 本日、入門、学生、青年、囲碁、GM、ゴスペル、SS 教師等あり。
- ・ 本日の「宴会礼拝」メニューは、「パッション」上映です。午後4時、無料。(自由献金あり)。
- ・ 今週も祈禱会を大切に！説教は坪井伝道師、水曜夜7時半と木曜朝10時半。
- ・ 伝道礼拝は、火曜昼2時～3時。説教は小崎淳広師、「知っていると得する法則」
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は山本神学生(大川師による按手あり)。
- ・ 英語礼拝は、土曜夜7時半～8時40分。説教はオカムラ宣教師(日本語プリントあり)。
- ・ 1月中に新約聖書を1回通読する競争。第1位は5時間29分でした。ごゆっくりどうぞ！
- ・ 来週の「宴会」は、デュオコンサート。西由起子様と須江太郎様。ご期待下さい。

## 石の枕

献身50周年に際して、自分の青年時代を回顧している。12才のとき、両親は極貧生活の中から、交通費を出してくれて、新宿のホーリネス教団の本部教会における新年聖会に連れていってくれた。母の説明は「イエスさまが、12才の時、エルサレムの聖会に出席されたことになって」とのことであった。

当時、静岡に住んでいたのだが、この一年に一度の上京は超うれしかった。

13才の1月4日は、献身の召命をいただいた聖会である。それ以来、26才まで、一回も休まず、正月は3日間、早天祈禱会と朝昼夜の3回の大聖会のメッセージにふれて養われた。3日間の恵みのべつたら漬けである。聖会をイヤと思ったことは一度もなかった。12才から26才までの14年間は、正月に映画やゲーム遊びなどの世の中の空気にふれないで育てていただいた訳である。このことが今日の私の霊性の土台になっている。

みなさん！大和教会は少々甘いところがあって、新年聖会は一回しかありませんが、「鹿が谷川の水を慕いあえくように」、いつも徹底した渴きをもって主のみ前に近づき養っていただきましょう。

実は毎週毎週の礼拝と祈禱会とが、それにあたります。自分の霊性(心)を養い育てていただくことに興味をもつことはとても大切です。

毎日一頁でも聖書を読む習慣をつける。家族で読むのもよい。電車で読んでもよい。心の糧である聖書を読まなくては決して就寝しない、と決めている人も多い。鴨居の武井先生は、信徒さんたちにどうしても聖書のことばを味っていただきたくて、毎週の週報に自作の俳句をのせておられる。これは牧師だから分かる涙ぐましい工夫であります。(ちょっとご紹介いたします。)

一年(ひととせ)を 守られてあり 我が命

愛の御霊と み言葉糧に！

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース:マタイ12章～15章 Bコース:創世記36章～50章